



シードテープで大豆畑の線虫をらくらく診断

ダイズシストセンチュウ発生圃場に抵抗性品種を効果的に導入するための簡易判定法



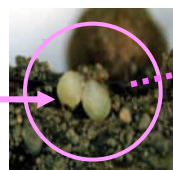
ダイズシストセンチュウ発生圃場

ダイズシストセンチュウとは

- ・ダイズ・小豆の根に寄生する線虫
- ・著しい寄生により収量や品質が低下



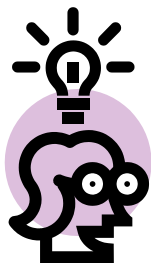
根に寄生した
シストセンチュウ



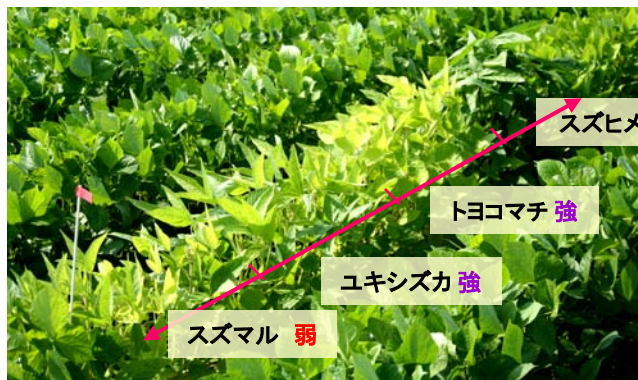
この中に線虫
が入っている

対策は、抵抗性大豆品種を栽培する耕種的な防除

しかし、ダイズシストセンチュウは地域で寄生性が異なる
そこで、現地圃場で簡易に判定できる方法は？



簡易判定用
シードテープ



スズヒメ 極強

トヨコマチ 強

ユキシズカ 強

スズマル 弱

判定品種による寄生反応の違い



短時間の調査

1筆3力所を3名で約30分

現地圃場で判定可能

大豆や小豆圃場の他に
てん菜圃場でも調査可能

調査個体の埋設とブーツ着
用で発生土壌の拡散を防止



詳しくは、最寄りの農業改良
普及センターを通じて農業
試験場にご相談ください。

場名 中央農試・技術普及部

住所 夕張郡長沼町東6線北15番地

電話 0123-89-2589

e-mail: seika@agri.pref.hokkaido.jp

／ 道南農試・技術普及部

／ 北斗市本町680番地

／ 0138-77-8116